

4 月 21 日 : VN 指数は利益確定売りで下落

VN 指数は 3.54% 安の 766.84 ポイントで取引を終えた。直近 6 営業日では主要指数がすべて上昇していたため利益確定圧力が高まった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 312 銘柄が下落し 56 銘柄のみが上昇した。59 銘柄はストップ安まで下落した。

出来高は大きく増加した。ホーチミン取引所では 6.07 兆ドンが取り引きされ今年に入って一番の出来高となった。5.11 兆ドンが相対取引で行われ、過去 1 か月の平均よりも 50% ほど増加した。

過去 2 週間の上昇を受けて、投資家が利益確定売りに動いたことで出来高が増加した。過去 2 週間には 2 営業日を除いて上昇していたとあるアナリストは語った。

売り圧力は多くの銘柄に集まったとアナリストたちは語る。VN30 指数の採用銘柄を中心に出来高が増加した。

VN 指数は取引開始後 30 分で 1.8% 下落した。石油ガスセクターが、米国原油先物の下落の影響を受けて値下がりした。

新型コロナウイルスによって原油の需要が減少し、貯蔵の上限に達しており、原油を引き渡すためにお金を払うという状況になっている。WTI 原油先物は -40.32 ドルまで下落した。

VN30 指数は 4.03% 安、30 銘柄すべてが下落し、6 銘柄はストップ安となった。

FLC ファロス建設 (ROS)、コテコンズ建設 (CTD) は 7% 安となった。

ペトロリメックス (PLX)、ビンコムリテール (VRE)、VP バンク (VPB)、TTC 製糖 (SBT) などは 6.9% 安のストップ安だった。

BIDV 銀行 (BID)、ベティンバンク (CTG)、ベトコムバンク (VCB) の国営銀行はそれぞれ 6.5%、5.3%、0.6% 安となった。軍隊商業銀行 (MBB) も 6% 安となった。

民間銀行では、サコムバンク (STB)、HD バンク (HDB) はどちらも 5.9% 安、テクコムバンク (TCB) も 4.8% 安となった。

ペトロベトナムグループの銘柄も下落、ペトロベトナムガス（GAS）は 6.2%安となった。

その他大きく下落したのは、モバイルワールドインベストメント（MWG）で 5.8%安、ホアファットグループ（HPG）は 4.7%安、マッサングループ（MSN）は 4.7%安となった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 4.54%安、UPCoM 指数は 2.77%安となった。

外国人投資家は売り越しを継続、2470 億ドンを売り越した。BID、STB に売りが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。